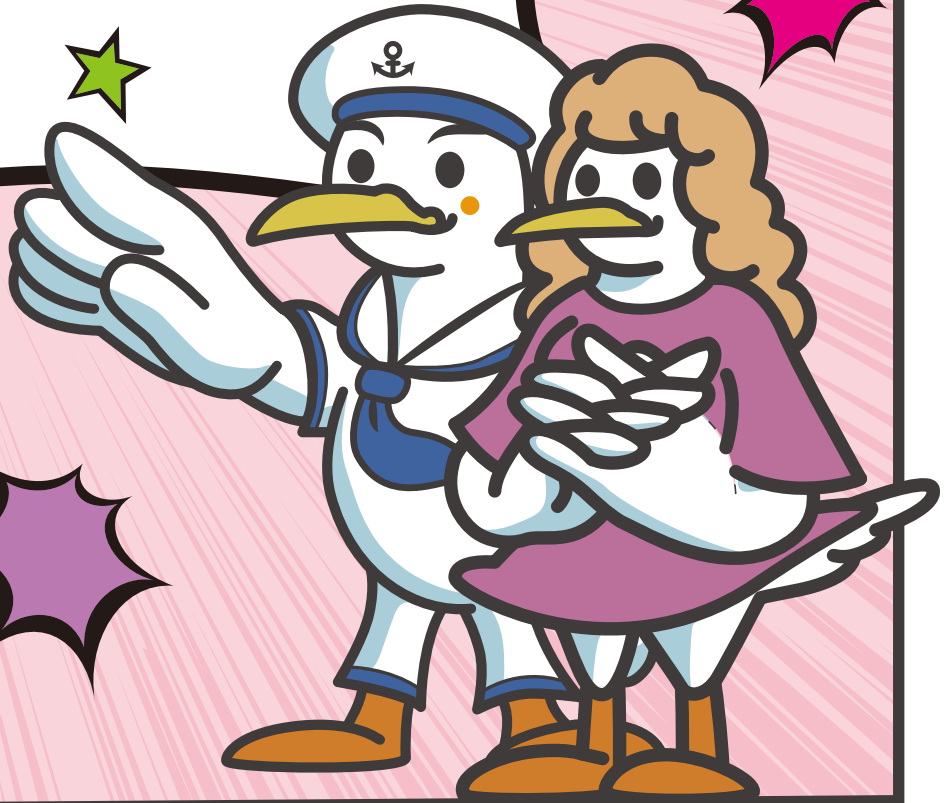


船員保険

生活習慣病 予防健診・特定健診 のご案内

2024年度被扶養者(ご家族)用

40歳~74歳
の方が対象



船員保険では、**健診を無料**で
実施しています!



私たちの健康に大きく
関係する生活習慣病

健やかな暮らしを
続けるために
毎年の健診受診は
重要です!



全国健康保険協会
船員保険

被扶養者のみなさまへ

生活習慣病予防健診と 特定健診 (特定健康診査)

船員保険に加入している40歳以上の被扶養者(ご家族)の方は、
年度中1回に限り、生活習慣病予防健診または特定健診を
受けていただくことができます。



船員保険
イメージキャラクター
かもめっせ

対象者

船員保険に加入している**40歳～74歳** (75歳の誕生日前日まで) の被扶養者の方 (任意継続含む)

- 2024年度中に40歳になる方も対象となります。
- 船員保険の被扶養者でなくなった日以降は、この制度を使っての健診はご利用いただけません。

生活習慣病予防健診と特定健診の違い

被扶養者の方がご利用いただける健診は、「生活習慣病予防健診」または「特定健診」です。

	生活習慣病予防健診	特定健診
概要	被保険者の方に実施している健診と同じ内容で、 がん検診も含まれています。	手軽に受診されたい方向けの健診で、 実施機関は 全国に約5万機関 あり、 そのうち 約2,500機関では 無料で受診 いただけます。
実施機関	約420ヶ所	約5万ヶ所
検査項目	P6参照	P6参照
がん検診(胃・肺・大腸)	含む	含まない
検査項目	無料 (一部有料) 〔費用のほとんどを船員保険が補助いたします。〕	無料 (協会集合Aタイプの場合) 〔集合Bタイプの場合は、健診費用総額-7,150円。〕

生活習慣病予防健診には、
特定健診の検査項目が
すべて含まれています。

協会集合Aタイプ・集合Bタイプは全国健康保険協会各支部
のホームページ等でご確認ください。

受診方法

1

受診券を準備する

「特定健康診査受診券（セット券）」は、健診のご案内と一緒に3月下旬にお送りしています。お名前等、印字されている内容に誤りがないことをご確認ください。

紛失された方、年度途中で加入された方は、右の二次元コードよりアクセスして発行申請をしてください。



2

健診機関に予約する

健診は予約制です。必ず事前に、希望する健診機関にご予約ください。
(急なご予約には対応できない場合があります。ご了承ください。)

- 生活習慣病予防健診を実施している健診機関については、別紙「2024年度 生活習慣病予防健診実施機関」をご覧ください。
- 巡回健診をご希望の方は別紙「2024年度 生活習慣病予防健診実施機関」の巡回健診スケジュール(予定)をご覧ください、直接各健診機関へお問合せください。
- 子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診については、実施できない健診機関もございます。希望される方は、予約時に検査の実施有無や費用を必ずご確認ください。
- 特定健診の実施機関については、全国健康保険協会各支部のHP 等でご確認ください。
 - ・協会集合Aタイプの健診実施機関では、無料で受診いただけます。
 - ・集合Bタイプの健診実施機関の場合、実施機関により費用が異なります。(無料で受診いただける機関もあります。)

生活習慣病予防健診の場合

3

受診する

予約された日時に、以下のものをご持参のうえ受診してください。

- 特定健康診査受診券（セット券）
- 船員保険被保険者証（保険証）または船員保険資格証明書
- 採取した糞便容器など
- 船員保険生活習慣病予防健診結果通知票
- 健診費用（追加費用が発生する場合）

特定健診の場合

3

受診する

予約された日時に、以下のものをご持参のうえ受診してください。

- 特定健康診査受診券（セット券）
- 船員保険被保険者証（保険証）または船員保険資格証明書
- 健診費用（追加費用が発生する場合）

健診の結果について

健診結果は、おおむね2週間で健診機関より通知されます。なお、個人情報である健診結果については、受診者ご自身が今後健診・保健指導又は治療を受けられる場合や、特定の個人が識別されることのない方法で統計・調査研究が実施される場合に限り使用されます。

※ 健診結果についてご不明な点がございましたら、受診された健診機関にお尋ねください。

生活習慣病予防健診



- ✓ 一般健診・巡回健診は無料で受診できます。
- ✓ がん検診を含む健診で、検査項目が充実しています。

生活習慣病予防健診の種類と自己負担額

- 生活習慣病予防健診は、「胃」・「肺」・「大腸」の3つのがん検診を含む健診で、実施方法や検査内容により、以下の3つの種類に分かれています。

生活習慣病予防健診の種類	内容	自己負担上限額
一般健診	全国約420の健診機関で受けることができる、がん検診を含んだ検査です。	無料
巡回健診	「一般健診」の内容の検査を健診車で受けることができます。 (漁協又は会社等の単位での受診となります)	無料
総合健診	「一般健診」より詳細な内容の日帰り人間ドックです。	4,936円

巡回健診は、船員保険会が運営する各健診機関が全国の漁協等で実施している健診です。受診を希望される方は、別紙「2024年度 生活習慣病予防健診実施機関」の巡回健診スケジュール（予定）をご確認いただき、詳細（日時・会場等）については管轄の各健診機関までお問い合わせください。

船員保険の生活習慣病予防健診に含まれるがん検診

乳がん検診、
子宮頸がん検診が

無料になりました。



胃がん検診

バリウムを飲んで、レントゲン撮影を行います。

肺がん検診

胸部にエックス線を当てながら、レントゲン撮影を行います。

大腸がん検診

検査容器に便をとって提出いただき、便に混ざった血液の有無を調べます。

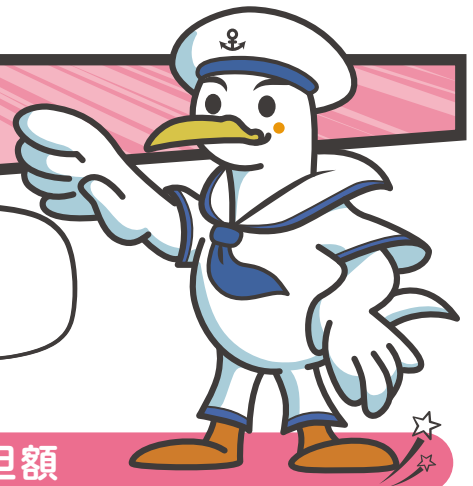
追加で
子宮頸がん検診・乳がん検診・前立腺がん検診も、受診いただけます。

	対象者（年齢要件）	自己負担上限額
子宮頸がん検診（女性のみ）	2024年度中に偶数年齢に達する方	無料
乳がん検診（女性のみ）	2024年度中に40歳以上の偶数年齢に達する方	無料
前立腺がん検診（男性のみ）	2024年度中に50歳以上に達する方	926円

※前立腺がん検診は、健診機関により自己負担額が異なります。
 ※年齢要件に該当しない方は、全額自己負担となります。料金については、受診する健診機関にお問い合わせください。
 ※乳がん検診（マンモグラフィ検査）は、50歳以上が1方向、40～48歳が2方向となります。

特定健診

- ✓ 全国約2,500の健診機関で無料で受けられます。
- ✓ 検査項目が少なく、手軽に受診したい方向けの検査です。



特定健診の実施機関と自己負担額

- 特定健診は、メタボリックシンドロームに着目した内容の健診です。実施機関は全国に約5万ほどありますが、そのうち約2,500の機関（協会集合Aタイプの機関）では、無料で受けることができます。

※ 特定健診の実施機関は「協会集合Aタイプ」と「集合Bタイプ」の2種類がございます。

実施機関	実施機関の数	自己負担上限額
協会集合Aタイプ	約2,500	無料
集合Bタイプ	約48,000	健診費用総額 - 7,150円

実施機関については、全国健康保険協会各支部のHP等でご確認ください。

検査項目

特定健診の 基本検査項目

医師問診	身長	体重	腹囲	BMI
血圧	AST (GOT)	ALT (GPT)	γ-GT	中性脂肪
HDL コレステロール		LDL コレステロール		
空腹時血糖又はヘモグロビン A1c		尿 (糖・蛋白)		

詳細な健診項目

心電図検査	眼底検査	クレアチニン
貧血検査 (赤血球数・血色素量・ヘマトクリット値)		

※【詳細な健診】の項目は、健診結果などに基づいて医師の判断により実施されるものです。すべての方に実施する検査ではありません。



がん検診を希望される方へ

特定健診には、がん検診の内容は含まれておりません。
がん検診を希望される方は、生活習慣病予防健診をご利用ください。
また、市区町村でも、各種がん検診を実施しておりますので、お住まいの市区町村の広報等で手続き方法をご確認ください。
(市区町村が実施する集団健診において、特定健診とがん検診を一緒に受けられる場合もございます。)

検査項目



項目	内容	生活習慣病予防健診			特定健診
		一般健診	巡回健診	総合健診	集合 A タイプ
理学的検査	胸部聴打診・腹部触診・膝蓋腱反射※4	●	●	●	
身体測定	身長・体重・BMI・腹囲	●	●	●	●
	握力(右・左)※4	●	●	●	
	遠距離視力(右・左)・色覚※4	●	●	●	
	簡易聴力検査	●	●		
聴力検査	オーディオメーター(1000Hz・4000Hz)	▲1	▲1	●	
	肺活量※4	●	●		
肺機能検査	フローボリュームカーブ※4	▲2	▲2	●	
	血圧測定	●	●	●	●
尿検査	糖・蛋白・潜血	●	●	●	糖・蛋白
	ウロビリノーゲン・比重・ケトン体・PH・沈渣			●	
糞便検査	便潜血反応(2日法)	●	●	●	
	虫卵検査※4			●	
心電図検査		●	●	●	▲11
血液生化学的検査	血糖※1	●	●	●	●
	総コレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール※2	●	●	●	中性脂肪 HDLコレステロール LDLコレステロール
	総ビリルビン・総蛋白量・AST(GOT)・ALT(GPT)・γ-GT・アルカリフォスファターゼ・LDH	●	●	●	AST(GOT)・ALT(GPT)・γ-GT
	尿酸・クレアチニン	●	●	●	クレアチニン▲11
	アルブミン・カルシウム・尿素窒素・アミラーゼ・コリンエステラーゼ・A/G比			●	
血液学的検査(一般検査)	赤血球数・白血球数・血色素量・ヘマトクリット値	●	●	●	▲11
	血小板数・血液像			●	
	ヘモグロビンA1c	▲3	▲3	●	▲3
血清反応検査	HBs抗原(B型肝炎検査)	▲4	▲4	▲4	
	HCV抗体(C型肝炎検査)	▲5	▲5	▲5	
	CRP(C反応性蛋白)・ASLO			●	
梅毒血清反応検査	TPHA(定性)・RPR法・TPLA			●	
胸部レントゲン検査		●	●	●	
胃部レントゲン検査	※3	●	●	●	
腹部レントゲン検査				▲6	
眼底検査		▲7	▲7	●	▲11
眼圧検査				▲6	
腹部超音波検査				●	
子宮頸部細胞診検査		▲8		▲8	
マンモグラフィ検査(1方向)		▲9		▲9	
マンモグラフィ検査(2方向)					
前立腺検査	腫瘍マーカー(PSA)	▲10	▲10	▲10	
健診料金(消費税込)	健診総額	21,714円	23,034円	37,972円	7,150円
	船員保険補助額	21,714円	23,034円	33,036円	7,150円
	自己負担上限額	無料	無料	4,936円	0円

- ▲1 簡易聴力検査に代えて、オーディオメーター(1000Hz・4000Hz)でも可。
- ▲2 肺活量に代えて、フローボリュームカーブでも可。
- ▲3 ヘモグロビンA1cは、食事を摂取してきた場合に血糖(空腹時)検査に代えて行います。
- ▲4 HBs抗原検査は、検査を希望する方について行います。(ご希望される方はご受診の際に健診機関へお申出ください。)
- ▲5 HCV抗体検査は、過去に同検査を受けたことのない方のうち検査を希望する方について行います。(431円追加となります。)
ご希望の場合は申込用紙を船員保険会のホームページからダウンロードしてください。
- ▲6 腹部レントゲン検査及び眼圧検査は、実施できない健診機関があります。ご予約の際に健診機関へご確認ください。
- ▲7 眼底検査は、健診結果により医師が必要と認めた場合に行います。(79円追加となります。)
- ▲8 子宮頸部細胞診検査は、**当該年度において偶数年齢に達する希望者について行います。**
- ▲9 マンモグラフィ検査は、**当該年度において40歳以上の偶数年齢に達する希望者について行います。**
(1方向：50歳以上、2方向：40歳～48歳)
- ▲10 前立腺検査は、**当該年度において50歳以上に達する希望者について行います。**(926円追加(上限額)となります。)
- ▲11 健診結果などに基づいて医師の判断により実施される検査です。
- ※1 原則空腹時、やむを得ない場合は食直後(食事開始時から3.5時間未満)を除き随時血糖でも可。
- ※2 空腹時中性脂肪又は随時中性脂肪が400mg/dl以上又は食後採血の場合、LDLコレステロールに代えて、Non-HDLコレステロールの測定でも可。
- ※3 胃カメラを希望される場合は、実施していない健診機関や個人負担が発生する健診機関がありますので、あらかじめご確認ください。
また、健診機関によって胃がん検診の実施方法(胃部レントゲン検査もしくは胃カメラ)が異なりますので、あらかじめご確認ください。
- ※4 被扶養者の方は、膝蓋腱反射、握力、色覚、肺機能検査、虫卵検査は省略可。

2024年度 生活習慣病予防健診対象者年齢早見表（被扶養者）



（●のついている箇所が補助項目です）

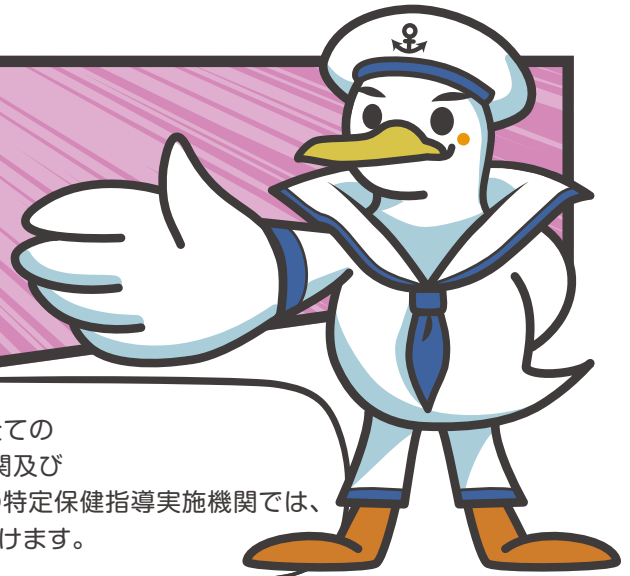
年齢	生年月日	一般健診	巡回健診	総合健診	特定健診	前立腺がん検診	乳がん検診	子宮頸がん検診
40歳	昭和59年4月1日～昭和60年3月31日	●	●	●	●	×	●	●
41歳	昭和58年4月1日～昭和59年3月31日	●	●	●	●	×	×	×
42歳	昭和57年4月1日～昭和58年3月31日	●	●	●	●	×	●	●
43歳	昭和56年4月1日～昭和57年3月31日	●	●	●	●	×	×	×
44歳	昭和55年4月1日～昭和56年3月31日	●	●	●	●	×	●	●
45歳	昭和54年4月1日～昭和55年3月31日	●	●	●	●	×	×	×
46歳	昭和53年4月1日～昭和54年3月31日	●	●	●	●	×	●	●
47歳	昭和52年4月1日～昭和53年3月31日	●	●	●	●	×	×	×
48歳	昭和51年4月1日～昭和52年3月31日	●	●	●	●	×	●	●
49歳	昭和50年4月1日～昭和51年3月31日	●	●	●	●	×	×	×
50歳	昭和49年4月1日～昭和50年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
51歳	昭和48年4月1日～昭和49年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
52歳	昭和47年4月1日～昭和48年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
53歳	昭和46年4月1日～昭和47年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
54歳	昭和45年4月1日～昭和46年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
55歳	昭和44年4月1日～昭和45年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
56歳	昭和43年4月1日～昭和44年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
57歳	昭和42年4月1日～昭和43年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
58歳	昭和41年4月1日～昭和42年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
59歳	昭和40年4月1日～昭和41年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
60歳	昭和39年4月1日～昭和40年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
61歳	昭和38年4月1日～昭和39年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
62歳	昭和37年4月1日～昭和38年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
63歳	昭和36年4月1日～昭和37年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
64歳	昭和35年4月1日～昭和36年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
65歳	昭和34年4月1日～昭和35年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
66歳	昭和33年4月1日～昭和34年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
67歳	昭和32年4月1日～昭和33年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
68歳	昭和31年4月1日～昭和32年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
69歳	昭和30年4月1日～昭和31年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
70歳	昭和29年4月1日～昭和30年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
71歳	昭和28年4月1日～昭和29年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
72歳	昭和27年4月1日～昭和28年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
73歳	昭和26年4月1日～昭和27年3月31日	●	●	●	●	●	×	×
74歳	昭和25年4月1日～昭和26年3月31日	●	●	●	●	●	●	●
75歳	昭和24年4月1日～昭和25年3月31日	●	●	●	●	●	×	×

※令和6年度中（令和6年4月1日～令和7年3月31日までの間）に75歳を迎える方は、誕生日から後期高齢者医療制度の加入者となりますので、75歳誕生日の前日までに受診していただくようお願いいたします。

（例）昭和24年6月12日生まれの方は、令和6年6月11日まで受診可能です。

※特定健診には、がん検診の内容は含まれておりません。各種がん検診を希望される方は、生活習慣病予防健診をご利用ください。また、市区町村でも、各種がん検診を実施しておりますので、お住いの市区町村の広報等で手続き方法をご確認ください。

健診結果に応じて 特定保健指導を 利用しましょう



別紙「生活習慣病予防健診実施機関」で特定保健指導欄に「●」印のある健診機関においては**無料**でご利用いただけます。

協会集合Aタイプの全ての特定保健指導実施機関及び集合Bタイプの一部の特定保健指導実施機関では、**無料**でご利用いただけます。

- 船員保険では、40～74歳の方のうち、健診結果や生活習慣の問診等からメタボリックシンドロームに該当又はその予備群であると判定された方に対し、ご希望により「特定保健指導」を実施しております。
- 保健師等の専門スタッフから、生活習慣の改善等を図る上でのアドバイスを受けることができますので、ご自身の健康を見直す機会として、ぜひご利用ください。

特定保健指導の対象となる方



腹囲とBMI(肥満指数)で、内臓脂肪蓄積のリスクがあるかどうかを判定します。

① 腹囲

男性で、85cm 以上
女性で、90cm 以上

② BMI

①には該当しないが
BMIが25以上

健診結果と問診から、追加となるリスクがいくつあるかカウントします。

- A** 血糖：空腹時血糖100mg/dl 以上またはHbA1c 5.6%以上
- B** 脂質：空腹時中性脂肪 150mg/dl 以上又は随時中性脂肪 175mg/dl 以上
- C** 血圧：収縮期血圧130mmHg 以上または拡張期血圧85mmHg 以上
- D** 喫煙歴：喫煙する方はリスクとして追加

特定保健指導のタイプが決定します。

特定保健指導には、生活改善の必要度に応じて「**動機付け支援**」と「**積極的支援**」の2種類がございます。

動機付け支援

- ①に該当し、A～Cでリスクが1つかつ、Dに該当しない
- ②に該当し、A～Cでリスクが1つ該当
- ②に該当し、A～Cでリスクが2つ該当かつ、Dに該当しないのいずれかに該当

原則として1回、個別支援またはグループ支援により、専門スタッフが一緒に生活習慣を振り返り、ライフスタイルに合わせた生活習慣の目標の設定や実行をお手伝いします。

積極的支援

- ①に該当し、A～Cでリスクが1つかつ、Dに該当
- ①に該当し、A～Cでリスクが2つ以上該当
- ②に該当し、A～Cでリスクが2つ以上かつ、Dに該当
- ②に該当し、A～Cでリスクが3つ該当のいずれかに該当

個別支援またはグループ支援で専門スタッフと一緒に生活習慣の目標を設定したあと、**3カ月間継続的に**、個別に面談・電話・メール・手紙・FAXなどにより、その実行をお手伝いします。

※ 65歳以上の方は、「積極的支援」に該当した場合でも「動機付け支援」の対象となります。

※ 高血圧症、脂質異常症又は糖尿病の治療で服薬中の方については、特定保健指導の対象とはなりません。

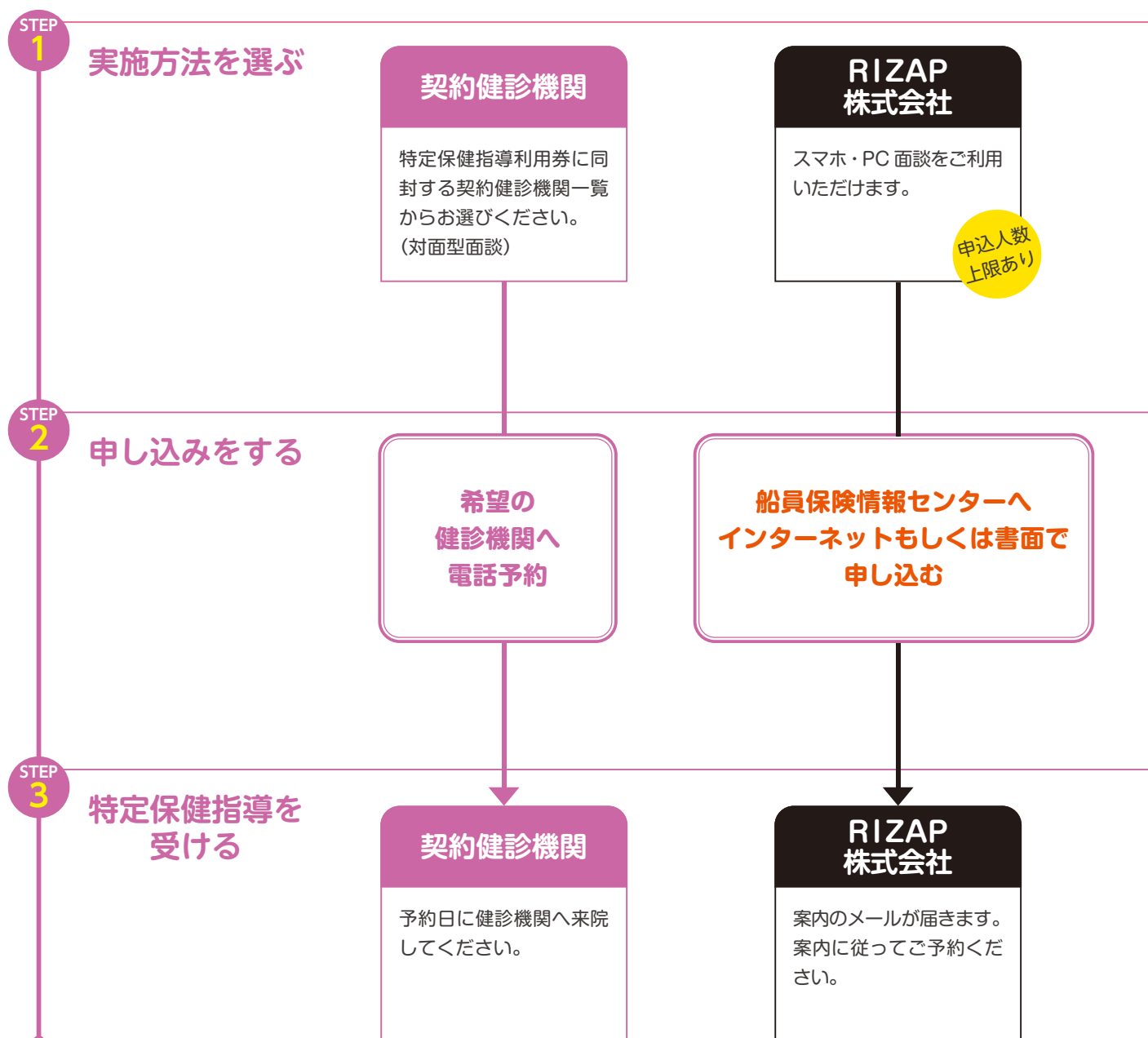


特定保健指導をご利用いただくには、以下の方法がございます。

健診を受診し特定保健指導の対象となった場合、同日に同じ健診機関で利用することができます。

※健診機関によってはご利用いただけない場合がございます。

特定保健指導の対象となった方のうち、健診と同日にご利用されなかった場合は、後日、船員保険会が「特定保健指導利用券」をご自宅へお送りします。以下の実施方法からご希望の方法を選択してお申込みください。



健康を持ち歩こう

船員保険健康アプリ



船員保険イメージキャラクターかもめっせ



最大5年分の
健診結果(※)

BMI	
R 04.05.15	27.0
R 03.05.31	27.1
R 02.05.20	26.5
R 01.05.07	26.0
H 30.05.24	26.7

基準値：24.9 (上) 18.5 (下)

グラフ・解説をみる

健診結果(※)に
合わせた個別
アドバイス

よい生活習慣を身につけて健康を維持しましょう

生活習慣を見直そう!

将来、生活習慣病にならないよう、または生活習慣病の悪化を防ぎたいよう生活習慣を見直しましょう。

あなたの健康度は
100人中51番目です。

>> 年代別でチェック！各検査項目をみる
あなたの健康度 <<

※この健康度とは、MY HEALTH WEBで集約した健診データを基に健診結果、問診結果(喫煙・飲酒・喫煙)、年齢、性別などの生活習慣病関連リスクをポイント化して集計分析を行い、100人中何番目かを「目安」として示したものです。

医師や著名人から
多彩な健康情報を
毎日お届け

最新情報

船員保険部から
制度改正等の
情報をお届け

最新情報

※ 全国健康保険協会船員保険部が保有する健診結果に限ります。

無料で
アプリを
ダウンロード
保険者番号は「02130011」



App Store
からダウンロード
iOS 13 以降



Google Play
で手に入れよう
Android OS 9 以降



本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。本文中ではTM、®マーク等は明記していません。
※Apple、Apple ロゴ、iPad、iPhone、Safariは、米国及び他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
※iOS商標は、Cisco Systems, Inc. のライセンスに基づき使用されています。
※App Storeは、Apple Inc. のサービスマークです。
※Google、Android、Google Chrome、Google Play は、Google Inc. の商標です。
※Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLC の商標です。

お問合せ先 「MY HEALTH WEB」ヘルプデスク TEL: 03-5213-4467 平日(土日祝日除く) 9:00~17:00
お問合せの際は「船員保険に加入している事」と「保険証の記号・番号」をお伝えください。
当事業は株式会社法研に委託しています。株式会社法研は「プライバシーマーク」使用の許諾事業者として認定されています。

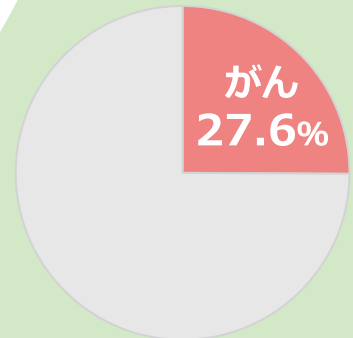


10190131(09)

無料のがん検診は生活習慣病予防健診だけ！

「忙しい」「元気だから」「面倒だから」などの理由でがん検診の受診を控えていませんか？**定期的に検診を受けないと、治療可能ながんを見逃してしまう危険性があります。**がん検診は不要不急ではありません。健康が第一であるからこそ積極的にがん検診を受けましょう！

日本人の4人に1人は
がんで亡くなっています



日本人の死因

人口動態統計：厚生労働省（2020）

がん検診の流れ



国が推奨するがん検診

厚生労働省は5つのがん検診を推奨しています。

胃がん

死亡者数は減少していますが依然として患者数は多いがんです。早期発見・治療した場合の治癒率は90%以上です。

肺がん

死因の第一位で死亡者数は年々増加しています。とくに男性は女性の2~3倍も多く喫煙が深く関係しています。

大腸がん

お酒の飲みすぎや脂肪の取りすぎが主な原因です。罹患者数が男性3位、女性2位ですが早期治療の治癒率は95%以上です。

乳がん

女性が最も多くかかるがんで発症は女性ホルモンが深くかかわります。早期発見のためセルフチェックも有効とされます。

子宮頸がん

子宮入口付近に発症する「子宮頸がん」と子宮奥に発症する「子宮体がん」があり、一般的には前者の検査を行います。

がんを防ぐための新12か条

1. たばこは吸わない
2. 他人のたばこの煙を避ける
3. お酒はほどほどに
4. バランスのとれた食生活を
5. 塩辛い食品は控えめに
6. 野菜や果物は不足にならないように
7. 適度に運動
8. 適切な体重維持
9. ウイルスや細菌の感染予防と治療
10. 定期的ながん検診を
11. 身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
12. 正しいがん情報でがんを知ることから

<出展> 公益財団法人がん研究振興財団

船員保険の

**生活習慣病予防健診は
5つのがん検診を
無料で受けられます！**



がんは早期発見・治療できれば生存率約90%！

がんは、初期段階ではほとんど自覚症状がなく、気付いたときには命の危機にさらされていることも少なくありません。治療が十分に可能な段階で早期発見するために、がん検診を広くサポートする生活習慣病予防健診をご利用ください！

健診を受けるには受診券が必要です！

受診券が紛失等でお手元がない場合、二次元コードよりアクセスして発行申請をお願いします。



インターネットに接続できない環境の場合等は、船員保険情報センターまでお電話ください。申請書による発行をご案内いたします。

お問い合わせ先

- 受診券の発行に関すること
03-6722-0448 (船員保険情報センター)
- 健康診断に関すること
03-3407-6063 (一般財団法人船員保険会 施設事業部)
- 加入者情報 (宛名・送付先住所等) に関すること
03-6862-3060 (全国健康保険協会 船員保険部)



使ってみよう! マイナ保険証



どんないいことがあるの？

より良い医療が 可能に！

本人が同意をすれば、
初めての医療機関等でも、
特定健診情報や今までに使った
薬剤情報が医師等と共有できる！



カードリーダーのある
医療機関等でマイナ保険証を
利用したとき、初診料等が
低くなる！
さらに、災害時にも利用可能！

自身の健康管理に 役立つ！

マイナポータルで
自身の特定健診情報や
薬剤情報・医療費通知情報が
閲覧できる！



手続きなしで限度額を超える 一時的な支払が不要に！

限度額適用認定証がなくても
高額療養費制度における
限度額を超える支払が免除される！



オンラインで医療費控除が より簡単に！

マイナポータルを通じた
医療費通知情報の自動入力で、
確定申告の医療費控除が
よりカンタンに！



健康保険証として ずっと使える！

就職・転職・引越をしても
保険証としてずっと使える！
医療保険者が変わる場合は、
加入の届出が引き続き必要です。



※マイナンバーカードの保険証利用には、ICチップの中の「電子証明書」を使うため、医療機関や薬局の受付窓口でマイナンバー（12桁の数字）を取り扱うことはありません。また、ご自身の診療情報がマイナンバーと紐付くことはありません。
※従来の保険証が利用できなくなるわけではありません。